

シンガポール川河口からシンガポールの創設者ラッフルズ上陸の地を望む風景です。(左側の円盤型の建物が最高裁判所、中央がラッフルズ像、右側のコロニアム建築がアジア文明博物館)



# 世界の地域から

## シンガポール



ナショナルデーセレモニーの試演会。8月9日のナショナルデー前の数週間は、国内のあらゆる場所が愛国的雰囲気になります。(マリーナベイサンズからマーライオンパークを望む)



シンガポールは、シティインアガーデンとも呼ばれるとおり緑豊かな近代都市で、わずか淡路島ほどの小さな国に、年間1,560万人もの外国人が訪れます。頭が獅子で下半身が魚という不思議な生き物である「マーライオン」がシンガポールのシンボルマークですが、これはこの地にかつて栄えた都市の名「タマセク（ジャワ語で海の意）」にちなみマーメイド（人魚）と、シンガポールの語源となった「シンガ（サンスクリット語でライオンの意味）」を合わせた造語だと言われています。シンガポール政府観光局が認める5体のマーライオンは静かにこの国の繁栄を見守っています。

シンガポールの国民は4分の3以上が中華系で、その他マレー系、インド系などの人たちが構成される多民族国家です。各民族の文化に加え、旧宗主国の英国文化も交じり合い、この国独特の文化を形成しています。

= CLAIRメルマガ読者募集中！ =

観光、物産、交通、IT、環境など海外お役立ち情報満載のメールマガジンを好評配信中  
右の二次元バーコード、または“CLAIRメルマガ”で検索、登録をお願いします





### マリナーベイサンズ

シンガポール市内中心部の統合型リゾートです。55階建ての3棟からなるホテルタワーと屋上部分をつないで作られた空中庭園はどこから見てもアーティスティックです。



### サルタンモスク

1824年に建築されたアラブストリートの象徴的な存在です。イスラム教徒だけではなく、世界各国から観光客が訪れます。



### スリ・マリアマン寺院

1827年に創設されたシンガポール最古のヒन्दゥー教寺院で、中には色鮮やかな神々の像が鎮座しています。



### セントアンドリュース大聖堂

1856年に建築された東南アジア最古のイギリス国教会の聖堂で、空に向かってそびえる白い塔が印象的です。



多民族国家ならではのバラエティーに富んだ食事を楽しめます。



マックリッチ貯水池水の自給政策のため、国内に17ある貯水池の1つで、池の水辺には木道が整備され、自然の中を散策することができます。



第二次世界大戦時にシンガポールを占領した日本軍によって行われた華人虐殺の犠牲者を慰めるため、シンガポール政府と日本政府によって1967年に建立された慰霊塔です。